

平成28年9月議会報告（主なものを掲載します）

1、平成27年度決算概要について（9月は前年度の決算の審査・審議が主です）

① 一般会計決算概要

歳入では741億7489万8千円となり、歳出では711億1120万3千円となり、実質収支額（翌年度へ繰り越す財源を差し引く）は27億1963万8千円となった。

歳入決算額は、前年度より増となった。これは市税約4・9億円減（普通徴収から特別徴収への切り替えによる影響及び税制改正による法人市民税の減による）、繰越金約2億円減となったが、国庫支出金約16億円、地方消費税約15億円が増となったことが主な要因です。

歳出決算額も前年度より増となった。衛生費約10億円（新病院関係が主）、民生費約13億円増となった。主な事業は、武里南保育所の建設、新病院整備事業、小・中学校体育館耐震対策事業、太陽光発電事業（旧沼端小グランド跡地）、新市施行10周年記念プレミアム付商品券発行事業等です。

② 特別会計6会計（国民健康保険、後期高齢者医療、介護保険、土地取得、西金野井第二土地区画整理事業、看護専門学校）決算概要

歳入では518億8621万6千円、歳出では501億7770万6千円となり、実質収支額は17億850万9千円となった。歳入決算額は前年度より増となった。土地取得が1億円減だが、国民健康保険が約44億円及び介護保険が約6億円の増となったことが主な要因です。歳出決算額は前年度より増となった。土地取得が約1億円減、国民健康保険が約42億円及び介護保険が約9億円増となったことが主な要因です。

※ 財政指標等について

区分	平成27年度	平成26年度	判断基準
財政力指数	0.773	0.77	1.0を上回ると交付金が不交付団体となる。
実質収支比率	6.4%	5.4%	市の「黒字」か「赤字」を意味する。3%~5%が望ましいとされる。
実質公債費比率	6.7%	7.6%	資金繰りの危険度を示す。早期健全化基準では25%、財政再生基準では30%以内です。
将来負担比率	47.6%	33.4%	将来の財政の圧迫度を示す。早期健全化基準では350%以内です。

※ 平成28年3月末の市債現在高は726億9723万9千円（一般会計と特別会計6会計のみ）（前年比22億426万3千円の増）。基金残高は130億7574万9千円です。（主な基金として、財政調整基金約44億円、公共用地及び施設取得又は施設整備基金約33億円、地域振興基金29億円、介護保険給付費準備基金約15億円、地域振興基金約30億円等です。前年度に比べ6億2412万4千円の減となる。）

③ 企業会計について

・水道事業は、老朽管の布設替を重点に耐震性のあるダクタイル鋳鉄管への布設替工事等を実施した。また、西部浄水場No.1及びNo.2の配水池耐震防水工事（事業費3億2788万8千円を整備した。経営成績では5億3145万9千円の純利益となった。経営の健全性・安全性を示す自己資本構成比率は70.8%で、前年度より1・0ポイント上回った。

- ・**病院事業**は、入院延患者数は前年度に比べ638人増の83,646人となった。外来患者数は前年度に比べ2718人減の160,456人となった。救急患者受入件数は2686人で、受入率は58.8%で前年度より2.4ポイント低い。総収益が76億5872万5千円で、総費用が76億1037万2千円となり、4835万3千円の純利益となった。当年度未処理欠損金は減少し、43億7098万1千円となった。資産合計は199億6063万3千円となり、前年度に比べ144億8458万5千円の増となった。負債合計は191億6063万3千円となった。これは新病院建設に伴う企業債等が増となったことが要因となっている。
- ・**下水道事業**は、6億1328万3千円の純利益となった。企業経営の健全性・安全性を示す自己資本構成比率は41.4%で、前年度比1.0ポイント上回っている。多額の企業債の償還や中川流域下水道の維持管理負担金の増加など、引き続き資金面で厳しい経営状況にある。

2、公民館条例の一部改正について

- ・内牧公民館教育キャンプ場の廃止に伴い、条例の「キャンプ使用料」を削除するもの。

3、下水道事業の設置等に関する条例の一部改正について

- ・西金野井及び新宿新田の一部を追加する為、条例の一部（排水区域面積、排水人口、1日最大汚水量）を改正するもの。

4、豊野環境衛生センター基幹的設備改良工事請負契約の締結について

- ・28年度から30年度の3か年事業として、施設の長寿命化を目的として基幹的設備改良工事を実施するもの。契約金額52億3692万円（税込）

5、浜川戸分署災害対応特殊救急自動車及び高度救命処置用資機材

- ・春日部消防署浜川戸分署の災害対応特殊救急自動車及び高度救命処置用資機材を購入するもの。取得金額 3034万6920円（税込）

6、9月定例会一般会計補正予算について（補正額17億9182万円）

- ・歳出の主なものとして、商工振興センター解体設計等、春バス停留所整備・クレヨンしんちゃんラッピング、空家等実態把握調査、江戸川中学校用地測量等です。

6、議員提出議案で原案可決されたもの

- ① 次期介護保険制度改正における福祉用具、住宅改修の見直しに関する意見書について
- ② チーム学校推進法の早期制定を求める意見書について
- ③ 無年金者対策の推進を求める意見書について
- ④ 給付型奨学金制度の導入・拡充による教育費負担の軽減を求める意見書について

以上、9月議会内容は、条例の一部改正2件、契約の締結2件、財産の取得1件、未処分利益剰余金の処分2件、決算10件、補正予算6件の合計23件でした。その他として、議員提出議案6件についても慎重審議を行い、3件を可決して閉会となりました。



これからも、「さとう^{はじめ}」は、市民の皆様の為に頑張ります!!

公式ホームページ <http://satouhajime.com/>

※ ブログ・facebookページもあります。

